

第 55 号議案

小型動力ポンプ付積載車等購入の件

下記のとおり小型動力ポンプ付積載車等を購入することについて、加東市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成 18 年加東市条例第 46 号）第 3 条の規定により、議決を求める。

平成 30 年 6 月 26 日提出

加東市長 安 田 正 義

記

- | | | |
|---|--------|--|
| 1 | 購入する財産 | 小型動力ポンプ付積載車 1 台
小型動力ポンプ無積載車 2 台 |
| 2 | 契約の方法 | 制限付一般競争入札 |
| 3 | 購入予定金額 | 金 38,977,200 円 |
| 4 | 契約の相手方 | 兵庫県たつの市新宮町井野原 276 番地 1
有限会社岡本ポンプ
代表取締役 岡 本 洋 |
| 5 | 支出予算科目 | 平成 30 年度加東市一般会計予算
（款）消防費
（項）消防費
（目）消防施設費 |

第 5 5 号議案 説明資料 1

- 1 購入目的 加東市消防施設等整備に係る事業採択基準及び補助金の交付に関する要綱に基づき、新規登録後 17 年以上経過した小型動力ポンプ付積載車、小型動力ポンプ無積載車を更新する。もって、地域の消防防災力の強化を図る。
- 2 納入場所 加東市新定地内ほか
- 3 納入期限 平成 31 年 1 月 25 日
- 4 契約内容 小型動力ポンプ付積載車 1 台、小型動力ポンプ無積載車 2 台の購入
(詳細は別紙仕様書のとおり)

第 5 5 号議案 説明資料 2

1 入札の経過

入札公告年月日 平成 3 0 年 5 月 1 6 日

入 開 札 年 月 日 平成 3 0 年 6 月 8 日

入 開 札 場 所 社公民館 研修室

2 入札参加者名及び開札結果

入 札 参 加 者 名			入札金額 (円)
(有)岡本ポンプ	代表取締役	岡本 洋 (代理人)	36,090,000 (落札)
(株)藤井ポンプ製作所	代表取締役	横田浩之 (代理人)	37,500,000
(株)吉谷機械製作所	取締役社長	吉谷典雄 (代理人)	38,600,000
興和防災(株)	代表取締役	山下史郎	38,000,000

平成30年度

小型動力ポンプ付積載車
仕様書

加東市

1 総 則

- (1) この仕様書は、加東市が購入し加東市消防団に配備する小型動力ポンプ付積載車の装備、性能及び附属品に関して必要な事項を定める。
- (2) 車両製作は、この仕様書及び製作承認図（契約後受注者にて作成）に定めるとおりとし、車両・装備品・附属品は、すべて新規製品のもので精選された耐久性に富むものを使用すること。
- (3) 受注者は、入札にあたりこの仕様書を了承し、不審な点については、当市担当職員に質問し十分に熟知した上で契約すること。
- (4) 受注者は、契約後、仕様書詳細について当市担当職員と打合せを行い、製作承認図を当市に提出し、承認を得て製作に着手すること。なお、製作中に生じた疑義については、当市担当職員に連絡し、指示を受けること。
- (5) 車両は、道路運送車両法及び道路運送車両の保安基準に適合し、かつ、緊急自動車として承認を得られるものであること。
- (6) 受注者は、当市担当職員立会のもと製作工程表に基づき、次の検査を各1回行うこと。
 - ① 艤装中間検査
 - ② 完成検査
- (7) 納入場所及び納期
 - ① 納入場所 加東市 新定 地内
 - ② 納入台数 1台 （「新定分団」）
 - ③ 納 期 平成31年1月25日まで
- (8) その他
 - ① 保 証 (ア) シャーシ関係部分 メーカー保証期間とする。
(イ) 艤装関係部分 納入後1年間とする。
 - ② 登録諸費用 登録及び納車に係る必要な手続きは、受注者が代行し、自動車登録手数料、自動車重量税、自動車損害賠償責任保険料及びリサイクル料は当市が負担する。
 - ③ 特記事項 本仕様書は、車両の特性上、長期間運用することを前提に考案したもので、仕様内容についても十分承知した内容で検討を重ねてきたものであるため、本仕様書の変更は認めない。
 - ④ 手 続 等 受注者は、旧消防車両、旧ポンプの廃車及び廃棄手続きの一切を行うこと。
 - ⑤ 禁 止 事 項 受注者は製造一括下請負を行ってはならない。製品安全上必ず自社工場で製作し協力工場での人材派遣製作は不可とする。下請け状況については、中間検査にて検査対象とする。（抜打ち検査有）

2 提出図書等

- (1) 受注者は、契約後製作に先立ち、次の書類を各2部提出すること。
 - ① 製作承認図（艤装三面図）
 - ② 装備品一覧表

- ③ 工程表
- ④ 艀装骨格図（50角骨格サブフレーム構造仕様）
- ⑤ 道路運送車両法第80条の規定、受注会社の普通自動車分解整備事業認証書
- ⑥ その他、市から指示したもの

(2) 受注者は、納入時に次の書類を各1部提出すること。

- ① 車両取扱説明書
- ② 小型動力ポンプ取扱説明書
- ③ 国家検定合格証及び鑑定合格証の写し
- ④ 環境基準日本ペイント塗装レアル証明書
- ⑤ 同等不可の製品は安全性考慮の為、出荷証明書の写し
- ⑥ その他、市から指示したもの

3 小型動力ポンプ（同等不可）

- (1) 株式会社シバウラ防災製作所 FF500ZXi（国家検定B-2級 62馬力以上）
電子制御燃料噴射式2サイクルインジェクション型 クーラントラジエーター付
- (2) 出力(検定) 44Kw以上（ボールコック式低騒音）マルチエアークット付
- (3) 水量/圧力（規格）送水圧力0.7Mpaにおいて1.28m³/min以上
（高圧）送水圧力1.0Mpaにおいて0.88m³/min以上
- (4) 真空能力 約9m程度 クーラントラジエーター付 インジェクション付
- (5) 口径 吸水側 呼び75、吐出側 呼び65
消防火災現場や山林火災や消防操法に最適な性能を有するポンプ
とすること。排水キャッチタンク付。

4 車両・装備及び附属品

- (1) 使用シャーシ
 - ① 型式等 ダブルキャブ標準デッキ 寒冷地仕様
 - ② 最大積載量 1.25t以内
 - ③ 最高出力 120PS以上
 - ④ 排気量 2000cc
 - ⑤ 燃料の種類 ガソリン
 - ⑥ 駆動方式 二輪駆動
 - ⑦ 変速形式 5速オートマチック方式
 - ⑧ 車体寸法 全長5080mm程度 全幅1750mm程度 全高2320mm程度
 - ⑨ 乗車定員 8名（前部席3名、後部席3名、車体後部座席2名）
 - ⑩ バッテリー 80D以上
 - ⑪ その他 エア・コンディショナー、バイザー、足マットを装備すること。
タイヤはブリヂストンW940または後継モデルのスタッドレスとすること。

(2) 車体の構造（中間検査重要検査項目）

- ① 赤色回転灯等の操作装置は、前部助手席側に設置し、乗降時及び走行時に支障がないようにすること。また、電源系統のリレーマグネット方式は、バッテリーからすべての電源供給を遮断できるものとし、キーONで電源をマグネット接続すること。（バッテリー上がりが多い従来式の切替式メインスイッチのみは不可とする。）また、走行中ポンプバッテリー充電ができる併用装置を取り付け、車両にON、OFFスイッチを室内に取り付けること。ポンプの全自動充電器は車両後部アルミ鋼板屋根下又は雨水防止の為キャブ後部座席下に固定取り付けし、マグネット式防水金属プレートを設け外部100V電源からのポンプと車両バッテリー全自動充電ができること。支給品の場合、全自動充電器がない場合は取り付け不要とする。（車両用ずぼら充電器はキャブ後部座席下かキャブ外は防水仕様で取付けること。）
- ② ボディ側板は一般構造用圧延鋼材（住金ボンデSS）を使用し、上端周辺は外側に折り曲げ加工する。各ステップは左右CD-1用大型丸型フェンダー（直径980mm以上。計測検査有）（小型丸フェンダー不可、角フェンダー不可、FRP丸フェンダー不可）とし、傷防止のためアルミ鋼板を張りポンプ積載面等は、出来る限り軽量化を図りアルミ縞板製とすること。各ステップはアルミ縞板製とし内側かえりは必ず取ること。また、大型丸フェンダー（直径980mm以上。計測検査有）一体型BOXを左側大型丸フェンダー（直径980mm以上計測検査有）前に取り付け、ドア接続蝶番は安全性のもと一体型長蝶番とすること。（個々のブロック蝶番は不可とする。）上部にはアルミ鋼板を張ること。
- ③ 純正後部荷台を取外し車両と艀装後部の接続はひび割れを防ぐためナット掛けとし、接続部分の溶接はしないこと。使用骨格は50角×2.3t（カラー鋼板）としサブフレーム構造とする。（アングル補強は不可）その取り付け方法はM10ボルト（MT）ナットにて取付けること。修理の場合、容易に取り外し可能にすること及び、金属疲労防止のため、使用骨格の車体とのフレーム溶接は一切禁止とする。小型動力ポンプの積載装置は、安全確実に固定ができ、かつ、容易に積み下ろしができること。（キャブ後部座席下に器具収納BOXを取り付けること。）
- ④ 車両は錆落としの上、プライマー、パテ、サフェーサにより下地処理を行い、充分乾燥させ赤色ウレタン塗装により3回以上の塗装を行う。その後、800～2000程度の細目ペーパーにより塗装面を滑らかにし、鏡面仕上げ剤による艶出し加工を施すこと。環境省環境配慮型エコ基準により塗料は長期運用のため必ず日本ペイントリアル（同等不可。証明書提出。）とすること。

（すべて車体とすべての鋼板部、アルミ鋼板部には艶出しクリアー塗装をすること。）

- ⑤ 艀装使用鋼板はすべてカラー鋼板とし、サビの発生しやすい黒皮鋼板は不可とする。

(3) 小型動力ポンプ固定装置及び車体艀装（中間検査重要検査項目）

- ① 小型動力ポンプを積載したまま吸水、放水が行えるようにすること。
- ② 車両荷台左右側板前部を片面側板2か所連続平行に開放型の窓を設け両面側板計4か所外側からポンプ操作しやすいよう開放窓（全面縁取り等を施すこと）を設け、エルボ90度を左側に直結してサクラ吸水管75mm×8mを取り付けること。また、右側に

サクラ吸水管 75 mm×6 mを取り付け角部分付近の側板に傷防止アルミ鋼板を取り付けること。

③ 車両にポンプを積載した状態で放水する場合、真空時の排水及びマフラーからの排気設備を設け、積み下ろしの際に必ず脱着作業の必要が無いものにする。また、床板はオールアルミを敷きクリアー塗装を強力に塗ること。

④ ポンプ積載並びに引出し装置は3段スライド式で、地面に接地すること。接地面は、土台の左右の柱は直径35mmの強力丸棒鋼を使用し、底部を左右平鋼板で左右角度を付けて2本の丸棒鋼柱の底部を接続し強度を高めること。また、荷台中央にスライド斜行式によるものとし、ワンタッチに脱着できる構造とし、ポンプ台鋼板は左右ベアリングレールのアングルの内側に収まること。(ポンプ台はベアリングレールの上に、溶接は安定性の理由から不可とする。) 又、スライド折り曲げストッパー棒は黄色の反射テープを貼付すること。

(4) 後部座席装置

車体後部左側内面に、ベンチ式折りたたみ座席(2名厚み約80mm)と背もたれクッション(厚み約80mm)を設け上部はステンレス折り曲げあてを設け、側板にステンレス板を張ること。2名分のシートベルトを取り付け、手すりは90°バネ式折り畳み式手すりを取り付けること。

(5) ホース積載装置

① キャビン後部に65mmホース10本以上積載できるようにホース台を取り付け、積み下ろしが容易にでき、積載部中央にステンレスパイプで仕切り、上部にシートカバーを設けること。

② 左右外側面(吸管巻取り中央部)に各1個のホース背負い器(65mm×20m・2本入り)を取り付ける台を設けること。両サイド背負い器設置側板に傷防止アルミ鋼板をクリアー塗装後両サイドに取り付け、ゴムバンドにて落下防止取り外し可能フックを取り付けること。

(6) 警報装置

拡声器付電子サイレンをキャブ前部のLED散光式警光内に取り付けること。

(7) 照明装置及び灯火

① 防水防塵性能IP67、光度79300cd以上、照射距離1km、120W以上の性能を有する伸縮式LEDサーチライト(2年保証)を、車体後部手すりの支柱左右に取り付けること。(日恵製作所製 同等不可)

類似品、NY9753-40型は照度が8分の1のため不可とする。(メーカー出荷証明にて確認する。)

② 車両後部(小型動力ポンプ積載部に2個)及び、開放部左側(吐水口)を照らすLED照明を2個取り付けること。

③ 散光式警光灯を台座に置きキャビン上前部より約580mmに取り付けること。(キャブドアー真ん中取付は前方視界重視のため不可とする。)

④ 前部バンパーに赤色点滅灯(LED)を左右各1個取り付けること。

- ⑤ 後部手すり付近に赤色点滅灯（LED）を左右各1個取り付けること。
- ⑥ 標識灯の記入文字は「新定分団」とすること。
- ⑦ シャーシ後部方向指示器、反射鏡及びブレーキランプはリアステップ左右縁枠に取り付けること。
- ⑧ 警報装置及びライト類（サーチライトは除く）のスイッチは、すべて運転席で操作できるものであること。

(8) その外取付品・附属品等

- ① 後部ステップに消火栓媒介金具を取り付けること。
- ② 管鎗立は荷台後方左右に各1個取り付けること。
- ③ 分岐管立は2個取り付けること。
- ④ 剣先スコップ及び金てこ（25φ1200mm）を荷台内側面に取り付けること。
- ⑤ スタンドパイプ（単口引上げ式）及び消火栓開閉金具を荷台右側内面に取り付けること。
- ⑥ 右側面上部に二連梯子を取り外しが容易にできるように取り付けること。
- ⑦ とび口は、左側面上部に2本取り付けること。
- ⑧ ABC消火器6kg20型（自動車用）を左側面に1個取り付けること。
- ⑨ 車止め（ゴム製）を右前外側面に取り付けること。
- ⑩ 吸管スパナを左前外側面に取り付けること。
- ⑪ 訓練旗立を2個取り付けること。
- ⑫ 車両荷台右側前方部に器具等の収納ボックスを設け、燃料缶（20ℓ入）・ホースブリッジ（2本用）が収容でき、アルミBOXを設け保護バンドで固定すること。
- ⑬ 左右ドア側面に3M製カッティングシールにより、白文字丸ゴシックで「加東市消防団及び団名」を入れること。（大きさは約12cm×12cm）同様に左右後部ドアに分団名を入れること。（左書き）3M製を使用し同等不可とする。
- ⑭ 車両に指定のバックモニター、モニター室内用、ドライブレコーダーを設置すること。
- ⑮ ナンバープレートブラケットは、富士山型で純正ランプが覆い被さる様に上部屋根は下部より長くすること。
- ⑯ 長期運用目的のため錆止め防止に艀装部分接続すべて（柱間も全て含む）真っ直ぐ凹凸無しに綺麗にシーラーコーキングを施して全ての部分に赤色で色付けること。
- ⑰ バックモニターは、後部手すりの上部に50角フレームを設け、モニターを取り付けること。配線はコルゲットチューブで50角パイプの中に通すこと。
- ⑱ NY9001用LEDサーチライトに新たなメタルコンセントを後部に取り付け、防水キャップを施すこと。

(9) 新型液晶PLCタッチパネル仕様（以下の艀装をすること。）

- ① 運転席真ん中に設置し操作しやすいようにすること。艀装電源スイッチをトルグスイッチからタッチパネル表示による切替方式にしバッテリー併用装置自動切替できサーチライトも液晶画面で操作できること。
- ② 1画面4装置を表示し5装置以降も液晶画面を切り替えることにより操作できるようにし、初期画面には液晶画面の戻るボタンによりワンタッチで初期画面に戻るように

すること。

5 取付品、附属品及び艀装仕様備品

(1台当たり)

番号	品名	規格	数量
1	シャーシ	1.25 t ・ 2 駆 ・ ダブルキャブ ・ 5 A T	1
2	小型動力ポンプ	(株)シバウラ防災製作所 F F 5 0 0 Z X i 同等不可	1
3	本艀装		1 式
4	団マーク		1
5	吸管受け金具	両サイド 2 箇所	7
6	ホース背負器	6 5 mm 2 本用	2
7	散光式警光灯(標識灯(黄色・分団名入))	(株)パトライト ALD-M1FYFR-RR-53N 同等不可	1
8	拡声器付電子サイレン	(株)パトライト SAP-520FBV マイク付 同等不可	1
9	車両前部 LED 灯	(株)日恵製作所 N Y 9 4 0 0 同等不可	2
	車両後部 LED 灯		2
10	LED 照明灯	NY9001 日恵製作所 120W 光度 79300cd (47000 ルーメン以上) 照射距離 1 km 2 年保証 IP67 防水防塵性能 同等不可	2
11	後方警報ブザー	シャーシ固有	1
12	消火栓媒介金具	7 5 mm ネジメス × 6 5 mm 差込メス	1
13	スタンドパイプ	Y O N E 8 0 0 L 鑑定単口引き上げ式 アルミ製 同等不可	1
14	金てこ	2 5 ∅ 1 2 0 0 mm	1
15	剣先スコップ	ステンレス製	1
16	梯子	4 . 1 m 二連梯子	1
17	とび口	1 . 8 m	2
18	自動車用消火器	A B C 粉末 6 kg 2 0 型ハツタ製 同等不可	1
19	消火栓マンホールキー	長さ : 呼称 8 0 0 持手 : 呼称 3 0 0	1
20	車止め	中型ゴム製 (2 個入り 1 セット)	2
21	燃料携行缶	2 0 ℓ	1
22	器具等収納ボックス	内張りクッションゴム取付 大型丸フェンダー一体型 ブロック蝶番不可	1
23	工具セット	プロメガビット製	1
24	吸管スパナ		1
25	管鎗	Y O N E 鑑定品 P P 6 5 取手バンド整流板入 同等不可	1
26	サクラ吸水管黄色らせん	櫻護謨製 7 5 × 6 m 1 本 同等不可	1
		櫻護謨製 7 5 × 8 m 1 本 同等不可	1
27	Y O N E 製エルボ鑑定品	7 5 × 9 0 度 A C と別注延長エルボ 同等不可	2

28	噴霧ノズル	YONE プロコンペ21 同等不可	1
29	ポリカゴ		2
30	75ストレナー		2
31	吸水管ゴム		4
32	Sカン	ステンレス製 両サイド止めキャップ付	6
33	吸水管ロープ	10mm×10m	2
34	ホース背負い器フック付	落下防止ゴム	2
35	スタッドレスタイヤ	ブリヂストンW940又は後継モデル同等不可 2WD スペア込	7
36	バックモニター	CA-7220 三菱電機(株) 同等以上(国産メーカー)	1
37	モニター室内用	CM7220 三菱電機(株) 同等以上(国産メーカー)	1
38	ケーブル15m	W-3015 三菱電機(株) 同等以上(国産メーカー)	1
39	モニタースタンド	K-7200 三菱電機(株) 同等以上(国産メーカー)	1
40	ドライブレコーダー	LVR-SD120H/P エレコム(株) 同等以上 (国産メーカー)	1
41	キャブ内LED室内灯	日恵製作所NY758 400×80 同等不可	1
42	サーチライトカールコード	1.25 スケール芯100cm	2
43	サーチライトメタルコンセント	取り外し可能	2
44	全自動充電器用カバー、 コンセント	金属防水プレートカバー、マグネットコンセント	1
45	ホースブリッジ	(株)吉野ゴム製 特許型式1123T0 10t 対応オール 天然ゴム日本製。ボルト止めは不可。 同等不可	2
46	後部座席90° 折畳手摺		1
47	大型丸フェンダー	直径980mm以上。同等不可(角フェンダー、小型 丸フェンダー、FRP丸フェンダーは不可) 中間検 査重点項目	2
48	ホースカバー		1
49	座席シート	防炎ビニール巻	1
50	座席シート背もたれ	防炎ビニール巻	1
51	全赤色塗装	日本ペイント製 環境基準エコ対応 使用証明書提 出 同等不可	1
52	消防用ホース	櫻護謨製 綾織 腹部反射ライン SRS13 1.3Mpa 65mm 20m 内張りポリエステル同 等不可	10
53	車両文字	3M製 白色丸ゴシック 同等不可	1
54	LEDポンプ室内灯	日恵製作所 NY909 同等不可	2
55	車両用バッテリー充電器	七宝電子工業ずぼら充電器	1

平成30年度

小型動力ポンプ無積載車
仕様書

加東市

1 総 則

- (1) この仕様書は、加東市が購入し加東市消防団に配備する小型動力ポンプ無積載車の装備、性能及び附属品に関して必要な事項を定める。
- (2) 車両製作は、この仕様書及び製作承認図（契約後受注者にて作成）に定めるとおりとし、車両・装備品・附属品は、すべて新規製品のもので精選された耐久性に富むものを使用すること。
- (3) 受注者は、入札にあたりこの仕様書を了承し、不審な点については、当市担当職員に質問し十分に熟知した上で契約すること。
- (4) 受注者は、契約後、仕様書詳細について当市担当職員と打合せを行い、製作承認図を当市に提出し、承認を得て製作に着手すること。なお、製作中に生じた疑義については、当市担当職員に連絡し、指示を受けること。
- (5) 車両は、道路運送車両法及び道路運送車両の保安基準に適合し、かつ、緊急自動車として承認を得られるものであること。
- (6) 受注者は、当市担当職員立会のもと製作工程表に基づき、次の検査を各1回行うこと。
 - ① 艤装中間検査
 - ② 完成検査
- (7) 納入場所及び納期
 - ① 納入場所 加東市 上中 地内ほか
 - ② 納入台数 2台 （「上中分団、木梨分団」）
 - ③ 納 期 平成31年1月25日まで
- (8) その他
 - ① 保 証 (ア)シャーシ関係部分 メーカー保証期間とする。
(イ)艤装関係部分 納入後1年間とする。
 - ② 登録諸費用 登録及び納車に係る必要な手続きは、受注者が代行し、自動車登録手数料、自動車重量税、自動車損害賠償責任保険料及びリサイクル料は当市が負担する。
 - ③ 特記事項 本仕様書は、車両の特性上、長期間運用することを前提に考案したもので、仕様内容についても十分承知した内容で検討を重ねてきたものであるため、本仕様書の変更は認めない。
 - ④ 手 続 等 受注者は、旧消防車両の廃車及び一切の廃棄手続きを行うこと。
 - ⑤ 禁 止 事 項 受注者は製造一括下請負を行ってはならない。製品安全上必ず自社工場で作製し協力工場での人材派遣製作は不可とする。下請け状況については、中間検査にて検査対象とする。（抜打ち検査有）

2 提出図書等

- (1) 受注者は、契約後製作に先立ち、次の書類を各2部提出すること。
 - ① 製作承認図（艤装三面図）
 - ② 装備品一覧表
 - ③ 工程表

- ④ 艀装骨格図（50角骨格サブフレーム構造仕様）
- ⑤ 道路運送車両法第80条の規定、受注会社の普通自動車分解整備事業認証書
- ⑥ その他、市から指示したもの

（2）受注者は、納入時に次の書類を各1部提出すること。

- ① 車両取扱説明書
- ② 環境基準日本ペイント塗装レアル証明書
- ③ 同等不可の製品は安全性考慮の為、出荷証明書の写し
- ④ その他、市から指示したもの

3 車両・装備及び附属品

（1）使用シャーシ

- ① 型式等 ダブルキャブ標準デッキ 寒冷地仕様
- ② 最大積載量 1.25t以内
- ③ 最高出力 120PS以上
- ④ 排気量 2000cc
- ⑤ 燃料の種類 ガソリン
- ⑥ 駆動方式 二輪駆動
- ⑦ 変速形式 5速オートマチック方式
- ⑧ 車体寸法 全長5080mm程度 全幅1750mm程度 全高2320mm程度
- ⑨ 乗車定員 8名（前部席3名、後部席3名、車体後部座席2名）
- ⑩ バッテリー 80D以上
- ⑪ その他 エア・コンディショナー、バイザー、足マットを装備すること。
タイヤはブリヂストンW940または後継モデルのスタッドレスとすること。

（2）車体の構造（中間検査重要検査項目）

- ① 赤色回転灯等の操作装置は、前部助手席側に設置し、乗降時及び走行時に支障がないようにすること。また、電源系統のリレーマグネット方式は、バッテリーからすべての電源供給を遮断できるものとし、キーONで電源をマグネット接続すること。（バッテリー上がりが多い従来式の切替式メインスイッチのみは不可とする。）また、走行中ポンプバッテリー充電ができる併用装置を取り付け、車両にON、OFFスイッチを室内に取り付けること。

ポンプの全自動充電器は車両後部アルミ鋼板屋根下又は雨水防止の為キャブ後部座席下に固定取り付けし、マグネット式防水金属プレートを設け外部100V電源からのポンプと車両バッテリー全自動充電ができること。支給品の場合、全自動充電がない場合は取り付け不要とする。（車両用ずぼら充電器はキャブ後部座席下かキャブ外は防水仕様で取付けること。）

- ② ボディ側板は一般構造用圧延鋼材（住金ボンデSS）を使用し、上端周辺は外側に折り曲げ加工する。各ステップは左右CD-1用大型丸型フェンダー（直径980mm

以上計測検査有) (小型丸フェンダー不可、角フェンダー不可、FRP丸フェンダー不可) とし、傷防止のためアルミ鋼板を張りポンプ積載面等は、出来る限り軽量化を図りアルミ縞板製とすること。各ステップはアルミ縞板製とし内側かえりは必ず取ること。

また、大型丸フェンダー (直径 980mm 以上。計測検査有) 一体型 BOX を左側大型丸フェンダー (直径 980mm 以上計測検査有) 前に取り付け、ドアー接続蝶番は安全性のもと一体型長蝶番とすること。(個々のブロック蝶番は不可とする。) 上部にはアルミ鋼板を張ること。

- ③ 純正後部荷台を取外し車両と艀装後部の接続はひび割れを防ぐためナット掛けとし、接続部分の溶接はしないこと。使用骨格は 50 角×2.3 t (カラー鋼板) としサブフレーム構造とする。(アングル補強は不可) その取り付け方法は M10 ボルト (MT) ナットにて取付けること。修理の場合、容易に取り外し可能にすること及び、金属疲労防止のため、使用骨格の車体とのフレーム溶接は一切禁止とする。小型動力ポンプの積載装置は、安全確実に固定ができ、かつ、容易に積み下ろしができること。(キャブ後部座席下に器具収納 BOX を取り付けること。)
- ④ 車両は錆落としの上、プライマー、パテ、サフェーサにより下地処理を行い、充分乾燥させ赤色ウレタン塗装により 3 回以上の塗装を行う。その後、800~2000 程度の細目ペーパーにより塗装面を滑らかにし、鏡面仕上げ剤による艶出し加工を施すこと。環境省環境配慮型エコ基準により塗料は長期運用のため必ず日本ペイントリアル (同等不可。証明書提出。) とすること。

(すべて車体とすべての鋼板部、アルミ鋼板部には艶出しクリアー塗装をすること。)

- ⑤ 艀装使用鋼板はすべてカラー鋼板とし、サビの発生しやすい黒皮鋼板は不可とする。

(3) 小型動力ポンプ固定装置及び車体艀装 (中間検査重要検査項目)

- ① 旧消防車両に積載されている小型動力ポンプを預かる時は、必ず同等以上の性能を有する代替ポンプを貸し出すこと。
- ② 小型動力ポンプを積載したまま吸水、放水が行えるようにすること。
- ③ 車両荷台左右側板前部を片面側板 2 か所連続平行に開放型の窓を設け両面側板計 4 か所外側からポンプ操作しやすいよう開放窓 (全面縁取り等を施すこと) を設け、エルボ 90 度を左側に直結してサクラ吸水管 75 mm×8 m を取り付けること。また、右側にサクラ吸水管 75 mm×6 m を取り付け角部分付近の側板に傷防止アルミ鋼板を取り付けること。
- ④ 車両にポンプを積載した状態で放水する場合、真空時の排水及びマフラーからの排気設備を設け、積み下ろしの際に必ず脱着作業の必要が無いものにすること。また、床板はオールアルミを敷きクリアー塗装を強力に塗ること。
- ⑤ ポンプ積載並びに引出し装置は 3 段スライド式で、地面に接地すること。接地面は、土台の左右の柱は直径 35mm の強力丸棒鋼を使用し、底部を左右平鋼板で左右角度を付けて 2 本の丸棒鋼柱の底部を接続し強度を高めること。また、荷台中央にスライド斜行式によるものとし、ワンタッチに脱着できる構造とし、ポンプ台鋼板は左右ベアリングレールのアングルの内側に収まること。(ポンプ台はベアリングレールの上に、溶接

は安定性の理由から不可とする。) 又スライド折り曲げストッパー棒は黄色の反射テープを貼付すること。

(4) 後部座席装置

車体後部左側内面に、ベンチ式折りたたみ座席(2名厚み約80mm)と背もたれクッション(厚み約80mm)を設け上部はステンレス折り曲げあてを設け、側板にステンレス板を張ること。2名分のシートベルトを取り付け、手すりは90°バネ式折り畳み式手すりを取り付けること。

(5) ホース積載装置

- ① キャビン後部に65mmホース10本以上積載できるようにホース台を取り付け、積み下ろしが容易にでき、積載部中央にステンレスパイプで仕切り、上部にシートカバーを設けること。
- ② 左右外側面(吸管巻取り中央部)に各1個のホース背負い器(65mm×20m・2本入り)を取り付ける台を設けること。両サイド背負い器設置側板に傷防止アルミ鋼板をクリアー塗装後両サイドに取り付け、ゴムバンドにて落下防止取り外し可能フックを取り付けること。

(6) 警報装置

拡声器付電子サイレンをキャブ前部のLED散光式警光内に取り付けること。

(7) 照明装置及び灯火

- ① 防水防塵性能IP67、光度79300cd以上、照射距離1km、120W以上の性能を有する伸縮式LEDサーチライト(2年保証)を、車体後部手すりの支柱左右に取り付けること。(日恵製作所製 同等不可)
類似品、NY9753-40型は照度が8分の1のため不可とする。(メーカー出荷証明にて確認する。)
- ② 車両後部(小型動力ポンプ積載部に2個)及び、開放部左側(吐水口)を照らすLED照明を2個取り付けること。
- ③ 散光式警光灯を台座に置きキャビン上前部より約580mmに取り付けること。(キャブドア真ん中取付は前方視界重視のため不可とする。)
- ④ 前部バンパーに赤色点滅灯(LED)を左右各1個取り付けること。
- ⑤ 後部手すり付近に赤色点滅灯(LED)を左右各1個取り付けること。
- ⑥ 標識灯の記入文字は「上中分団」「木梨分団」とすること。
- ⑦ シャーシ後部方向指示器、反射鏡及びブレーキランプはリアステップ左右縁枠に取り付けること。
- ⑧ 警報装置及びライト類(サーチライトは除く)のスイッチは、すべて運転席で操作できるものであること。

(8) その外取付品・附属品等

- ① 後部ステップに消火栓媒介金具を取り付けること。
- ② 管鎗立は荷台後方左右に各1個取り付けること。
- ③ 分岐管立は2個取り付けること。

- ④ 剣先スコップ及び金てこ（25φ1200mm）を荷台内側面に取り付けること。
 - ⑤ スタンドパイプ（単口引上げ式）及び消火栓開閉金具を荷台右側内面に取り付けること。
 - ⑥ 右側面上部に二連梯子を取り外しが容易にできるように取り付けること。
 - ⑦ とび口は、左側面上部に2本取り付けること。
 - ⑧ ABC消火器6kg20型（自動車用）を左側面に1個取り付けること。
 - ⑨ 車止め（ゴム製）を右前外側面に取り付けること。
 - ⑩ 吸管スパナを左前外側面に取り付けること。
 - ⑪ 訓練旗立を2個取り付けること。
 - ⑫ 車両荷台右側前方部に器具等の収納ボックスを設け、燃料缶（20ℓ入）・ホースブリッジ（2本用）が収容でき、アルミBOXを設け保護バンドで固定すること。
 - ⑬ 左右ドア側面に3M製カッティングシールにより、白文字丸ゴシックで「加東市消防団及び団名」を入れること。（大きさは約12cm×12cm）同様に左右後部ドアに分団名を入れること。（左書き）3M製を使用し同等不可とする。
 - ⑭ 車両に指定のバックモニター、モニター室内用、ドライブレコーダーを設置すること。
 - ⑮ ナンバープレートブラケットは、富士山型で純正ランプが覆い被さる様に上部屋根は下部より長くすること。
 - ⑯ 長期運用目的のため錆止め防止に艀装部分接続すべて（柱間も全て含む）真っ直ぐ凹凸無しに綺麗にシーラーコーキングを施して全ての部分に赤色で色付けること。
 - ⑰ バックモニターは、後部手すりの上部に50角フレームを設け、モニターを取り付けること。配線はコルゲットチューブで50角パイプの中に通すこと。
 - ⑱ NY9001用LEDサーチライトに新たなメタルコンセントを後部に取り付け、防水キャップを施すこと。
- (9) 新型液晶 PLC タッチパネル仕様（以下の艀装をすること。）
- ① 運転席真ん中に設置し操作しやすいようにすること。艀装電源スイッチをトルグスイッチからタッチパネル表示による切替方式にしバッテリー併用装置自動切替できサーチライトも液晶画面で操作できること。
 - ② 1画面4装置を表示し5装置以降も液晶画面を切り替えることにより操作できるようにし、初期画面には液晶画面の戻るボタンによりワンタッチで初期画面に戻るようにすること。

4 取付品、附属品及び艀装仕様備品

(1台当たり)

番号	品名	規格	数量
1	シャーシ	1.25 t ・ 2 駆 ・ ダブルキャブ ・ 5 A T	1
2	小型動力ポンプ	支給品	1
3	本艀装		1 式
4	団マーク		1
5	吸管受け金具	両サイド 2 箇所	7
6	ホース背負器	6 5 mm 2 本用	2
7	散光式警光灯(標識灯(黄色・分団名入))	(株)パトライト ALD-M1FYFR-RR-53N 同等不可	1
8	拡声器付電子サイレン	(株)パトライト SAP-520FBV マイク付 同等不可	1
9	車両前部 LED 灯	(株)日恵製作所 NY 9 4 0 0 同等不可	2
	車両後部 LED 灯		2
10	LED 照明灯	NY9001 日恵製作所 120W 光度 79300cd (47000 ルーメン以上) 照射距離 1 km 2 年保証 IP67 防水防塵性能 同等不可	2
11	後方警報ブザー	シャーシ固有	1
12	消火栓媒介金具	7 5 mm ネジメス×6 5 mm 差込メス	1
13	スタンドパイプ	Y O N E 8 0 0 L 鑑定単口引き上げ式 アルミ製 同等不可	1
14	金てこ	2 5 ∅ 1 2 0 0 mm	1
15	剣先スコップ	ステンレス製	1
16	梯子	4 . 1 m 二連梯子	1
17	とび口	1 . 8 m	2
18	自動車用消火器	A B C 粉末 6 kg 2 0 型ハツタ製 同等不可	1
19	消火栓マンホールキー	長さ：呼称 8 0 0 持手：呼称 3 0 0	1
20	車止め	中型ゴム製 (2 個入り 1 セット)	2
21	燃料携行缶	2 0 ℓ	1
22	器具等収納ボックス	内張りクッションゴム取付 大型丸フェンダー一体型 ブロック蝶番不可	1
23	工具セット	プロメガビット製	1
24	吸管スパナ		1
25	管鎗	Y O N E 鑑定品 P P 6 5 取手バンド整流板入 同等不可	1
26	サクラ吸水管黄色らせん	櫻護謨製 7 5 × 6 m 1 本 同等不可	1
		櫻護謨製 7 5 × 8 m 1 本 同等不可	1
27	Y O N E 製エルボ鑑定品	7 5 × 9 0 度 AC と別注延長エルボ 同等不可	2
28	噴霧ノズル	Y O N E プロコンペ 2 1 同等不可	1

29	ポリカゴ		2
30	75ストレーナー		2
31	吸水管ゴム		4
32	Sカン	ステンレス製 両サイド止めキャップ付	6
33	吸水管ロープ	10mm×10m	2
34	ホース背負い器フック付	落下防止ゴム	2
35	スタッドレスタイヤ	ブリヂストンW940又は後継モデル同等不可 2WD スペア込	7
36	バックモニター	CA-7220 三菱電機(株) 同等以上(国産メーカー)	1
37	モニター室内用	CM7220 三菱電機(株) 同等以上(国産メーカー)	1
38	ケーブル15m	W-3015 三菱電機(株) 同等以上(国産メーカー)	1
39	モニタースタンド	K-7200 三菱電機(株) 同等以上(国産メーカー)	1
40	ドライブレコーダー	LVR-SD120H/P エレコム(株) 同等以上 (国産メーカー)	1
41	キャブ内LED室内灯	日恵製作所NY758 400×80 同等不可	1
42	サーチライトカールコード	1.25 スケール芯100cm	2
43	サーチライトメタルコンセント	取り外し可能	2
44	全自動充電器用カバー、 コンセント	金属防水プレートカバー、マグネットコンセント	1
45	ホースブリッジ	(株)吉野ゴム製 特許型式1123T0 10t対応オール 天然ゴム日本製。ボルト止めは不可。 同等不可	2
46	後部座席90°折畳手摺		1
47	大型丸フェンダー	直径980mm以上。同等不可(角フェンダー、小型 丸フェンダー、FRP丸フェンダーは不可) 中間検 査重点項目	2
48	ホースカバー		1
49	座席シート	防炎ビニール巻	1
50	座席シート背もたれ	防炎ビニール巻	1
51	全赤色塗装	日本ペイント製 環境基準エコ対応 使用証明書提 出 同等不可	1
52	消防用ホース	櫻護謨製 綾織 腹部反射ライン SRS13 1.3Mpa 65mm 20m 内張りポリエステル同 等不可	10
53	車両文字	3M製 白色丸ゴシック 同等不可	1
54	LEDポンプ室内灯	日恵製作所 NY909 同等不可	2
55	車両用バッテリー充電器	七宝電子工業ずぼら充電器	1